

# 市長・教育委員長の 施政方針演述に 対する質問

Q & A

【抜粋】

## 【空き家対策は】

**質問** 市として明確な方針を打ち出し、条例制定に向けた準備も必要になると感じる。地域の環境を守り、地域づくりにもつながる対策を伺う。

**答弁** 空き家対策には、いろいろな問題があるのも承知しているが、実態を把握し、どのような分類ができるかだと思う。ほとんど手をかけずに再利用できるもの。手をかけなければできないもの。これは再利用にはほど遠いもの。あること自体が地域の心配の種になっているものと様々な分類になる。優良な財産については、活用していただけの方法が、持ち主にとっても市にとっても望ましい。どのようにすれば、



演述する小沢市長

より有効に活用していただけるか、検討してまいりたい。

## 【I・L・C誘致実現の周知策は】

**質問** 国体などの機会を捉えながら、関係団体と連携し、I・L・C実現の意義などを、市内外に向けて周知する取り組みとは。

**答弁** 9月末から10月中旬まで、のべ宿泊数で1万7千人の方々が奥州市に宿泊していただけるという試算がでている。奥州市に来て初めて、I・L・Cを知った人達が、興味をもっていただけるような仕掛けと、様々な形で知識を得ながら、情熱をもってお伝えする準備も必要と考える。10月にかけて、できるだけ様々なことに取り組んでまいりたい。

## 【給食センターの改築計画は】

**質問** 給食センターの改築事業とは。

**答弁** 現在、大半の給食調理場は老朽化が進んでおり、改築が必要な状況。当初予算は前沢学校給食センターを想定したもので、佐倉河の学校給食センターも、すぐに改築が必要な状況。前沢にひき続き、一連の流れで一番合理

的な方法で改築を進める計画の予定。28年度の早い時期にまとめ、28年度中に前沢の分の設計に入りたい。

## 【幼稚園・保育所の今後の方向性は】

**質問** 幼稚園・保育所の民間委託の方向性は。

**答弁** 現在、予定している再編の中で、民間委託を具体的に想定しているものではない。ただ、これから公立と私立が合わせて、需要をみたしていく考え方に立つとすれば、私立の定員の増減も合わせながら考えることになる。現在の施設を新しく建て替えた時に、民間の社会福祉法人等をお願いすることを具体的に想定しているものではない。

## 【地区振興会の支援は】

**質問** 地区振興会の支援に力を注ぐとあるが、具体的にどのような支援をされるのか。

**答弁** 協働の活動が円滑に行なわれるように、地区振興会に対する支援を行う。財政的な面としては、地域運営交付金を継続していく。また、協働のまちづくり交付金の交付、そして新たに